



番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
1	22	側注③の下	<p>① CD, テープ, ハードディスクなどに音を最初に固定(録音)したもの。</p> <p>② 著作隣接権の保護期間は, 実演・レコードが伝達後 70 年, 放送が伝達後 50 年である。</p> <p>③ 私的使用のためのコピーや, 教育機関でのコピーなど, 一定の例外的な場合において, 許諾なしで著作物を利用できること。</p>	<p>① CD, テープ, ハードディスクなどに音を最初に固定(録音)したもの。</p> <p>② 著作隣接権の保護期間は, 実演・レコードが伝達後 70 年, 放送が伝達後 50 年である。</p> <p>③ 私的使用のためのコピーや, 教育機関でのコピーなど, 一定の例外的な場合において, 許諾なしで著作物を利用できること。</p> <p><b>💡 パブリックドメイン</b> 著作権の保護期間の経過後や, 著作権の放棄など, 著作物を著作者の許諾なしに自由に利用できる状態をいう。パブリックドメインと著作権を完全保持する場合の中間で, 著作物の利用を条件付きで認める際のライセンス表示には, 次のクリエイティブ・コモンズ・ライセンスなどが使われる。</p> <p> クレジット表示, 改変禁止を示している</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
2	52	側注② の下	<p>① グループでコンテンツを設計するためには、行き違いが起こらないように作成することが望ましい。</p> <p>② プレゼンテーションの場合は、結論→理由→結論のように、最初と最後に二度同じ結論を述べる双括式により、確実に伝えるようにすることがある。</p>	<p>① グループでコンテンツを設計するためには、行き違いが起こらないように作成することが望ましい。</p> <p>② プレゼンテーションの場合は、結論→理由→結論のように、最初と最後に二度同じ結論を述べる双括式により、確実に伝えるようにすることがある。</p> <p><b>LATCH</b>   情報を分類する方法に、米国のリチャード・S・フーマンにより定義された LATCH がある。次の五つの項目を分類のキーにしている。  Location(位置)  Alphabet(アルファベット順)  Time(時間)  Category(カテゴリ)  Hierarchy(階層)  情報が適切に分類されることで、伝えたい情報を、受け手に負担をかけず、わかりやすく伝えられる。</p>
3	154	側注②	<p>インターネットの暗号化通信でよく利用されるのが <u>SSL/TLS</u> で、平文を共通鍵暗号方式で暗号化し、その共通鍵暗号方式の鍵のみを公開鍵暗号方式で暗号化している。</p>	<p><u>ハイブリット暗号方式は、平文を共通鍵暗号方式で暗号化し、その共通鍵暗号方式の鍵のみを公開鍵暗号方式で暗号化している。インターネットの暗号通信でよく利用されている SSL/TLS で使われているが、TLS の最新の規格では別の方式が使われている。</u></p>